

平成28年度 自然観察会 実施報告 HP用

四日市自然保護推進委員会

回数	第 5 回	参加者数	130 名 参加団体 (なし)	
テーマ	川のいきものと石ころ調査			
実施日	平成28年 8月 7日	天候	晴れ	
場所	三滝川 イオン尾平店南側			
コース	開会時刻 (10:00) いきもの調べ; 北側公園→河原→公園 石ころ; 道路南側→河原→公園 解散時刻 (生き物 11:35, 石ころ 11:50)			
観察会の概要 ・猛暑日となり、四日市公害と環境未来館職員が氷を準備してくれました。水分補給, 塩分補給を呼びかけ, 熱中症に注意しました。 ・少し下流に堰がつくられたため, 例年より水深が深くなりました。下見を念入りにし, 草刈りをしたり, 安全に観察できる場所を探しました。また, 当日は, 深いところや活動範囲がわかるように旗を立てるなどしました。				
参加者の感想・声など (抜粋) ・めずらしいスナヤツメを捕まえてとても喜んでいました。 ・思ったよりたくさんの生物がいて, とてもいい経験になった。 ・初めて川の中へ入って, 始めはいやがっていたがだんだん楽しそうにしていた。 ・魚の名前がその場で聞けることがよかった。 ・大人が盛り上がった。 ・久しぶりの参加で, 水かさが増していたが, 水草が豊富で多くの生物が観察できた。 ・年に一度川に入って生き物採集ができるこの日を楽しみにしている。今後も続けてほしい。 ・知識豊富な先生方の話が聞けてとても楽しかった。幼児には少しハードだった。 ・普段子供が川遊びをしないので, これを機会に自然に触れる遊びを自分たちで体験するようになればと期待している。 ・説明がよくわかりましたが, 子どもが石を採集する時間がなくなって残念だった。				

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）	
観察物の花期、出現期などの状況	
植物	メマツヨイグサ、ダキバアレチハナガサ、ツユクサ、ヒラボガヤツリ、メリケンガヤツリ、コセンダングサ、オオカワヂシャ（特定外来生物）、アレチウリ（特定外来生物）
昆虫 など	アブラゼミ、クマゼミ、ハグロトンボ（成、幼）、ヤマトシジミ、モンシロチョウ、アゲハチョウ、ショウリョウバッタ（♂♀）、クルマバッタモドキ、サトキマダラヒカゲ、コムスジ、ギンヤンマ（♀）、シオカラトンボ、ウラギンシジミ、ウスバキトンボ、ヒゲナガカワトビケラ、コオニヤンマ（幼） マメゲンゴロウ類、タイコウチ、コオイムシ、ホソヘリカメムシ、ミヤマアカネ
野鳥	キジバト、ツバメ、ムクドリ、アマサギ、ダイサギ、スズメ、
魚	・水深の深いところがあり、旗を立てるなどして危険の無いように気を配った。 カワヨシノボリ、オイカワ、アブラハヤ、タモロコ、ドジョウ、ドンコ、シマドジョウ、スナヤツメ（絶滅危惧種）、ミナミメダカ（準絶滅危惧種）、カダヤシ（特定外来生物）
地学	・例年より水の流れが速く深さもあり、気を付けて観察した。 石ころ調べ（大きさ、円磨度、種類） 河岸段丘、地史
その他	アメリカザリガニ、ヌマエビ類、スジエビ、モクズガニ、ウシガエル（幼・特定外来生物）